

【記載例】＜（公財）京都府スポーツ協会・競技団体会長あて2通作成する＞

〔様式1－B：継続使用〕

第79回国民スポーツ大会冬季大会ふるさと選手制度使用申請書

公益財団法人京都府スポーツ協会
会 長 西 脇 隆 俊 様
競技団体名：京都府スキー連盟
会 長 増 山 晃 章 様

選考会・予選会参加申込期日までの届出日を記入
漢字にふりがなを記入
楷書で丁寧に記入

必ず、押印すること

届出日： 年 月 日

競技団体名・会長氏名を確認して記入

西暦で記入

| | | |
|-------------------------------|-------------|---|
| ふりがな | 当 該 競 技 者 名 | 印 |
| 〔性別〕 1. 男 2. 女 ＊いずれかに○印を付けること | | |
| 〔生年月日〕 西暦 年 月 日 | | |

標記大会について、国民スポーツ大会ふるさと選手制度により下記内容のとおり、使用申請いたします。

1 参加競技名（種別及び種目名を含む）

該当種別・種目を記入

| | | |
|-------|------------------------|---------------------------------|
| スキー競技 | 種別 アルペン (ノルディック) | 種目 ジャイアントスラローム (クロスカントリー) |
|-------|------------------------|---------------------------------|

ふるさと選手制度を使用して何年目になるかを記入

2 「ふるさと選手制度」使用に関する確認

利用状況(今回の使用を含む)

| | |
|---------------|------------------------------------|
| 1 初回 () 年連続 | 前回参加した大会(予選会を含む) の大会数と所属都道府県を記入 |
| 2 2回目 () 年連続 | 前回出場大会の所属都道府県 |

＊利用状況については、1又は2のいずれかに○印の上、連続年数を記載すること。
＊前回大会(予選会を含む)に出場の所属都道府県名を記載すること。

3 卒業した学校名

正確に記入（京都府立〇〇高等学校など） 年度ではなく卒業の年月を西暦で記入

| | |
|------|----------------|
| ふりがな | 卒業年月 年 月 卒業 |
|------|----------------|

＊〇〇高等学校又は〇〇小学校、〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

7桁の番号を記入 正確に略さず記入（アパート・マンション名室番号まで）

4 現住所（登録した現住所に変更がない場合も記入すること。）

| | |
|--------------|------------|
| ふりがな | 電話番号 |
| 〒 | 漢字にふりがなを記入 |
| 【所属（学校名、勤務先） | 市外局番から記入 |

5 連絡先（登録した連絡先に変更がない場合も記入すること。）

| | |
|-----------------------------------|--------|
| ふりがな | 電話番号 |
| 〒 | 携帯電話番号 |
| 現住所の記入注釈に同じ (現住所と同じ場合は、「同上」で可) | |

ふるさと選手制度使用に係る留意事項

- 1 「ふるさと」とは、卒業小学校、中学校又は高等学校のいずれかの所在地が属する京都府とする。
- 2 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- 3 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 4 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。